

2025年

1月27日

月曜日

# 北海道新聞

シヨベルで雪山を掘り、かまぐらの居住スペースを作る子どもたち＝26日（野沢俊介撮影）



## かまぐら作ってあったか 七飯スノーパークでイベント

【七飯】町東大沼のスキー場「函館七飯スノーパーク」で26日、かまぐら作りの体験や新型圧雪車を展示するイベントが開かれた。快晴に恵まれ、参加した親子連れは山頂で雪遊びを満喫した。

かまぐら作りは、雪遊びを通じて雪についての知識や関心を深めてもらおうと同スノーパークが始めた「雪育プロジェクト」の一環。函館市や松前町など道南の親子連れ16人が参加し、山頂で2グループに分かれて挑戦した。

子どもたちはスタッフが事前に用意した高さ2mほどの雪山を、横からシヨベルで掘って空間を作りかまぐらに。完成後は中

に入って楽しんだ。昨冬は自宅の庭で家族とかまぐらを作ったという函館市立銭亀沢小3年の松井朔さんは「中は暖かい。今年は雪が少なくてあまり雪遊びできなかったのが楽しかった」と笑顔で話した

山麓では2023年末に導入したイタリア・プリノート社製の圧雪車「ライトウルフ」を、初めて展示。全長約10m、高さ約3mの車体が登場すると、周囲には約50人の人だかりができ、親子連れらがスタッフの説明を聞いたり、記念撮影をしたりしていた。ライトウルフの展示は2月23日と3月23日にも実施予定。

（大庭イサク）